

2015 年度アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト実施報告

International Intercultural Mural Exchange [IIME]

ジャパンアートマイル (JAM)

「アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト」(アートマイル)は文部科学省と外務省の後援事業として、これまでに 61 の国・地域から 1,001 校 33,877 名の児童生徒が参加している国際協働学習プログラムです。アートマイルがスタートして 10 年を迎えた 2015 年度は、新たなフェーズとしてユネスコパイロット事業「IIME: an experimental phase with UNESCO ASPnet Schools」がアジア太平洋地域でスタートし、国内外のユネスコスクールで拡がりが見られました。

1 国内・海外の参加校

2015 年度「アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト」には 29 の国・地域からのべ 139 校 4,878 名の児童生徒が参加しました。

【参加国・地域】29 の国と地域

アゼルバイジャン、アメリカ、イラン、インドネシア、ウガンダ、オマーン、カザフスタン、カナダ、カメルーン、キルギス、サウジアラビア、ジャマイカ、ジンバブエ、セネガル、タイ、台湾、タンザニア、中国、ニカラグア、日本、ニュージーランド、パキスタン、

イスラエル(東エルサレム)、フィジー、フィリピン、フランス、マラウイ、メキシコ、ロシア

【参加都道府県】17 都道府県

北海道、宮城県、群馬県、埼玉県、東京都、神奈川県、石川県、静岡県、愛知県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県、香川県、福岡県、熊本県

【参加校・参加生徒】

参加校:延べ 139 校 (日本 69 校、海外 70 校)
参加生徒数:4,878 名(日本 2,885 名・海外 1,993 名)

【日本参加校・海外参加校国・地域別一覧】

NO	国・地域	日本参加校	海外参加校
1	Fiji	北海道 海星学院高等学校	Jasper Williams High School
2	ユ ネ ス コ ス パ イ ロ ツ ト 事 業	京都府 京都教育大学附属桃山中学校	SMP Islam Amalina
3		京都府 京都教育大学附属桃山中学校	SMP Labschool Kebayoran
4		東京都 多摩市立東愛宕中学校	SMP Islamic Al Azhar 9
5		東京都 昭和女子大学附属 昭和中学校・昭和高等学校	SMP Islam Tugasku
6		岡山県 県立岡山一宮高等学校	SMA Diponegoro 1 Jakarta
7		宮城県 富谷高等学校	SMA Negeri 10 Malang
8		Kazakhstan	大阪府 追手門学院大手前中学校
9	New Zealand	愛知県 岡崎市立男川小学校	St. James School Selwyn House School
10		愛知県 東浦町立緒川小学校	Ashburton Borough School
11	Philippines	北海道 市立札幌大通高等学校	Philippines Normal University Institute of Teaching and Learning
12	Thailand	大阪府 府立泉北高等学校	Suksasongkro Chiang Mai School
13	Azerbaijan	石川県 七尾市立小丸山小学校	Ankara Lyceum
14		福岡県 筑紫女学園中学校・高等学校	School Lyceum #220

15	Cameroon	埼玉県 草加市立清門小学校	G.B.P.S New Town KRIBI I
16	Canada	石川県 金沢市立小坂小学校	Rothwell-Osnabruck School
17		静岡県 県立藤枝北高等学校	Lincoln M. Alexander Secondary School
18	China	石川県 金沢市立額小学校	Jinhua Binhong Primary School
19	France	東京都 多摩市立南鶴牧小学校	Groupe Scolaire Carlepont
20		神奈川県 横浜市立東市ヶ尾小学校	Ecole élémentaire Sébastien le Prestre de Neuf-Brisach
21		石川県 金沢市立額小学校	Ecole Honore de Balzac
22		石川県 宝達志水町立樋川小学校	College La Fontaine des Prés de Senlis
23		福岡県 大牟田市立天領小学校	Collège Saint Paul-Rezé
24		兵庫県 県立芦屋国際中等教育学校	Institut de Genech
25		兵庫県 県立芦屋国際中等教育学校	Lycée des métiers Charles STOESSEL
26		兵庫県 神戸大学附属中等教育学校	LEGT Le Likès
27	Indonesia	宮城県 仙台市立錦ヶ丘小学校	SDN Bubutan IV Primary School
28	Iran	石川県 金沢市立四十万小学校	Saba School
29	Israel	石川県 金沢市立四十万小学校	Ahmad Sameh School
30	Jamaica	福岡県 北九州市立泉台小学校	Servite Primary School
31		群馬県 大泉町立西小学校	Brown's Town Primary School
32	Kyrgyzstan	香川県 観音寺市立観音寺小学校	O.Isaev Secondary School
33		大阪府 寝屋川市立友呂岐中学校	School Gymnasium #10
34	Malawi	兵庫県 Sherry 英語教室	Mitundu Primary School
35	Mexico	石川県金沢市立小坂小学校	Comunidad Educativa Yaxunah
36		東京都 都立田柄高等学校	Preparatoria Lomas Del Valle UAG
37		東京都 青山学院大学	Universidad Veracruzana
38	Nicaragua	愛知県 岡崎市立秦梨小学校	El Centro Cultural De La Alcaldia Municipal De Nandasmo "Carlos Mairena Galan"
39	Oman	石川県 金沢市立小坂小学校	Shumoo'a Al-Marifa
40	Pakistan	兵庫県 Sherry 英語教室	Modernage Public School & College, Abbottabad Pakistan
41	Philippines	石川県 金沢市立額小学校	Philippine Nikkei Jin Kai International School
42		石川県 金沢市立四十万学校	Philippine Nikkei Jin Kai International School
43		石川県 金沢星稜大学	Mindanao Kokusai Daigaku
44	Russia	香川県 観音寺市立観音寺小学校	Moscow State School 1471
45		愛知県 安城市立安城南部小学校	Volzhsky Military School
46	Saudi Arabia	香川県 観音寺市立観音寺小学校	Al Hussan International School
47	Senegal	愛知県 安城市立安城南部小学校	Gossas Village
48	Taiwan	石川県 金沢市立米泉小学校	Wen Ya Elementary School
49		石川県 金沢市立米泉小学校	Wen Ya Elementary School
50		愛知県 豊田市立浄水北小学校	Wen Hua Elementary School
51		石川県 金沢市立西小学校	Wen Ya Elementary School
52		石川県 金沢市立西小学校	Wen Ya Elementary School

53	Taiwan	兵庫県 加古川市立平荘小学校	Chiayi Municipal Gang Ping Elementary School
54		兵庫県 加古川市立平荘小学校	Chiayi Municipal Gang Ping Elementary School
55		愛知県 安城市立安城南部小学校	Rixin Elementary School
56		石川県 金沢市立花園小学校	Jia-Nan Elementary School
57		京都府 京都教育大学附属桃山中学校	Guei-ren Junior High School
58		京都府 京都教育大学附属桃山中学校	Guei-ren Junior High School
59		愛知県 岡崎城西高等学校	National Hou-Bi Senior High School
60	Tanzania	愛知県 名古屋市立蓬来小学校	Kilakala Primary School
61	Thailand	石川県 中能登町立鳥屋小学校	Plearnpasa Language School
62		福岡県 中村学園三陽中学校・三陽高等学校	Setsatian School for the Deaf
63	Uganda	宮城県 仙台市立錦ヶ丘小学校	Greenhill Academy
64	USA	石川県 中能登町立鳥屋小学校	Laurel Elementary
65		滋賀県 大津市立志賀中学校	Julie Billiard School
66		京都府 木津川市立木津南中学校	Scales Mound Community Unit District #211
67		神奈川県 星槎国際高等学校	SKA Academy of Art and Design
68	Zimbabwe	石川県 七尾市立小丸山小学校	Helena Infant School
69		大阪府 羽衣学園高等学校	University Of Zimbabwe

2 ユネスコパイロット事業

2015年度にアートマイルの新たなフェーズとしてユネスコパイロット事業「IIME: an experimental phase with UNESCO ASPnet Schools」が、2014年に日本で開催されたESDユネスコ世界会議をきっかけにスタートしました。これは、海外のユネスコスクール(ASPnet School)と日本のユネスコスクールが「持続可能な開発のための教育(ESD)」として取り組むアートマイルです。

2015年度は、インドネシア・カザフスタン・タイ・ニュージーランド・フィジー・フィリピンの6カ国から13校(12グループ)が参加し、日本からはユネスコスクール申請校を含む12校が参加してアートマイルに取り組みました。



3 段階を追って進む国際協働学習

<1年間の学習活動の流れ>

4-5月	参加申込期間
6月	JAMより参加決定通知→海外校紹介
6-7月	アートマイル導入・テーマ調べ
夏休み	(準備期間) 海外校とスケジュール調整・コミュニケーションツールのチェック
<海外校との国際協働学習スタート>	
9月	自己紹介・学校紹介・地域紹介
10月	テーマについて海外校と協働学習
11月	絵の内容相談・構図と制作分担を決定
11月	日本側の壁画制作→キャンバスの半分に
12月	絵を描いて相手に送付
1月	海外側の壁画制作→壁画完成→鑑賞→
2月	日本校に作品を送付 日本側はこれまでの活動のまとめ
3月	作品鑑賞と活動全体の振り返り

アートマイル国際協働学習は、次の5つの段階を追って進みます。①自己紹介 ②テーマ学習 ③構図決定 ④壁画制作 ⑤鑑賞・振り返り

いつ何をするのかの大枠が決まっているため、初めて取り組む教師でも見通しを持って海外校との協働学習を行うことができます。

[6月～7月] 導入・テーマ調べ

6月に海外の相手校が決まると、児童生徒にアートマイルに取り組むことを伝え、世界の仲間と学び合い、一緒に壁画を制作することへの意識付けを行います。同時に、9月からの国際協働学習がスムーズに行えるよう、以下のような準備をします。

- ・英語の自己紹介カード作成
- ・自己紹介・学校紹介用の写真・ビデオ撮り
- ・テーマ調べ

一学期に十分準備ができていた学校は、9月に良いスタートが切れて早期に相手との信頼関係を築くことができ、テーマ学習についても海外校をうまくリードして学習を深めることができました。一方、準備をしなかった学校の中には、自己紹介が10月に持ち越し、テーマ学習を相手と十分に共有できないまま壁画制作に突入するところがありました。

[夏休み] 準備期間

一学期に自己紹介やテーマ調べの準備ができなかった学校では、自己紹介カードの作成、相手国・地域調べ、テーマ調べなどを夏休みの宿題として出しているところが多く見られました。

教師は夏休み中に相手の教師とお互いの学校スケジュールに配慮しながら共通のスケジュールシートを作成しました。また、双方向のコミュニケーションツールであるフォーラムを使う練習をしました。

[9月] 「自己紹介」



海外校との国際協働学習はJAMが提供するフォーラムを使って行います。フォーラムは非公開で、ID とパスワードで守られているため、安心して児童生徒の名前や写真を載せることができます。お互いに顔が見えることで相手を身近に感じ、双方向の協働学習へのモチベーションが上がります。



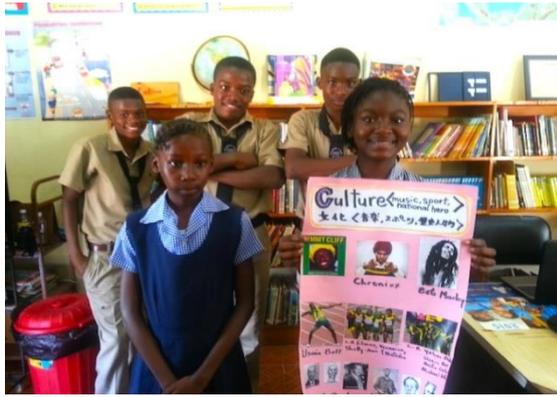
海外校との時差が少ないところはスカイプで顔を合わせて自己紹介をするところが増え、時差が大きくテレビ会議を行うことが難しいところはビデオレターを作成してフォーラムにアップするところが増えています。写真よりも動画、動画よりもスカイプと、相手とできるだけ直接的な関わりを持つという傾向が強まっています。

また、今年度は、自己紹介の段階で相手校の生徒と1対1でペアを作り、相手を固定することで、「その子に日本のことを教えてあげる」「その子からその国・地域のことを教えてもらう」という、より親密な関係を作って学び合いを深める学校が増えました。

[10月] 「テーマの協働学習」



文化・環境・平和・友情など相手と合意して決めたテーマについて、自分たちが学習したことをフォーラムにアップして相手と共有し、意見交換をします。相手がいることで自分のことを違う視点で見ることができ、新たな気づきがたくさん生まれます。



テーマ調べをスカイプで発表するところが増えて
います。直接相手から聞く話は生の情報であり、印
象的で心に残ります。一つの国・地域のことを知ると、
もっと他の国・地域のことも知りたいと思うようになり
ます。

小学生でも調べたことをパワーポイントでまとめる
学校が出てきました。IT を上手に活用すれば相手
に伝えたいことを分かりやすく表現できます。残念
だったのは、伝えておしまいになっているところが
あったことです。伝えるだけでなく相手の意見を引
き出して、さらにそれに対して自分たちの意見を返
すようにすると、協働学習が豊かになります。

[11月]「構図決め」

海外と共同制作

どうやって半分にするの？ どうやって一緒に完成させるの？

日本側宛にキャンパスの半分(縦を離れて相手の国に送る)相手に送った半分を離れて壁面完成させます。
どの構図にするか、どの部分を描くかは、事前に話し合ったり、事前にメールやチャットでやり取りしておくことが大切です。

絵の構図パターン

- 縦に半分

	国・地域の文化や風景を大きく描き、相手の文化や風景を小さく描きました。	大規模な風景や建物を中心に描き、相手の文化や風景を小さく描きました。
- 斜めに半分

	自分の国や地域の文化や風景を大きく描き、相手の文化や風景を小さく描きました。	国・地域の文化や風景を中心に描き、相手の文化や風景を小さく描きました。
- 半割(縦横)に半分

	国・地域の文化や風景を大きく描き、相手の文化や風景を小さく描きました。	国・地域の文化や風景を中心に描き、相手の文化や風景を小さく描きました。
- 入り組んだ分け方

	相手の文化や風景を大きく描き、自分の文化や風景を小さく描きました。	国・地域の文化や風景を中心に描き、相手の文化や風景を小さく描きました。
- その他のパターン

空気に合わせた絵柄(風景)が中心で、相手の文化や風景を小さく描きました。	相手の文化や風景を大きく描き、自分の文化や風景を小さく描きました。	国・地域の文化や風景を中心に描き、相手の文化や風景を小さく描きました。

11月に学習したことをどのような絵に表すのかを
フォーラム上で相談します。多くの学校では構図や
制作分担について日本側からいくつかの案を示し
て海外校に選んでもらって決定していました。

相手との絆が深まった学校では、自分たちの思
いをより反映させる作品にしようと、何度も意見を交

わし、お互いの思いを確認しながら調整を重ねて
絵の構図と描く内容を相談する姿が見られました。

[11月～2月]「壁画制作」

日本側が先に半分の絵を描いて相手に送り

後の半分の絵を相手に描いて

「ウガンダと日本の自然・文化・人々」

4. 絵の制作

日本の学校は11月～12月にキャンパスの半分
に絵を描いて海外校に送り、海外側は1月～2月
にあとの半分の絵を描いて壁画を完成させます。



日本校は、自分たちの活動がない1月～2月に
それまでの学習のまとめをします。

[3月]「鑑賞と振り返り」

校内でお披露目

テレビ会議で共同鑑賞

学校を飛び出して街頭展示

卒業式で父兄にもお披露目

5. 鑑賞・ふりかえり

海外校は絵が完成したら鑑賞をして壁画を日本
校に送ります。壁画が日本に届いたら、日本側が
作品の鑑賞と振り返りを行います。残念なことに相
手国・地域の郵便事情で壁画が年度内に届かず、
作品の写真で鑑賞をしたところがありました。

4 学校支援

(1) JAM の支援

JAM は教師専用のメーリングリストを立ち上げて進捗状況に合わせて学習活動のポイント・注意事項・参考例を伝えると共に、フォーラムの活用状況をウォッチングしてやりとりが滞っている学校があるとフォローし、問題が発生すれば迅速に対応して参加校をサポートしています。このサポートを適時、迅速に、きめ細かく行うことで全ての学校の壁画が完成してプロジェクトを終了することができました。

(2) JICA の支援

2015 年度も JICA 本部から全世界の JICA 事務所へアートマイルへの参加を推奨する公電が出され、8カ国から9校の参加がありました。

＜JICA 青年海外協力隊が支援した国＞

カメルーン・キルギス・ジャマイカ・セネガル・タイ・
タンザニア・ニカラグア・マラウイ



途上国では青年海外協力隊員が任務校のアートマイルをサポートしてくれます。突然学校が休みになったり、荷物がスムーズに届かなかったりといったハプニングがありましたが、隊員が柔軟に問題に対応して任務校の活動をサポートしてくださったお陰で学習を有意義に進めることができました。

5 成果

世界の同世代と協働的に学び合い、一つの作品を共同制作するアートマイルは、新しい時代に必要とされる資質・能力を育てることができるプロジェクトです。何事にも主体的に取り組もうとする意欲や多様性を尊重する態度、他者と協働するためのリ

ーダーシップやチームワーク、グローバル社会において不可欠な英語のコミュニケーション能力等をアートマイルを通して教師自身が高めていくことで、生徒が教師と一緒に成長していく様子を支援しながら見ることができました。

2月に神戸大学附属中等教育学校ではスーパーグローバルハイスクール第1年次報告会でアートマイルの実践発表と展示を行いました。京都教育大学附属桃山中学校でも2月に研究会でアートマイルの公開授業と展示を行いました。

＜神戸大学附属中等教育学校の生徒の発表と展示＞



＜京都教育大学附属桃山中学校の発表と展示＞



6 課題と対策

想定外や不確実性が加速していく時代を生きる子どもたちには、自分の頭で考え、判断し、自分の考えを人に伝える表現力が必要です。アートマイルは教師自身にとっても決まった答えのない学習へのチャレンジです。

今後グローバル化が急速に進む社会では、文化も考え方も違う人達と英語でコミュニケーションをとって協働する力が求められます。アートマイルは教師にとっても世界の人々と協働する体験となります。

事務局では、このハードルが高い国際協働学習に初めての先生でも容易に取り組めるように様々な支援を提供していますが、肝心なことは先生方の意識が変わることです。今後も丁寧にフォローするだけでなく、アートマイルの真の価値を折々に触れて伝え、先生自らが文化が違う他者と積極的に関係を作っていけるよう支援していきます。